

空のしおり

No.55

2025年(令和7年)
7月4日

— Narita Aviation Weather Topics —



「飛行場時系列予報について」

航空地方気象台や航空測候所では、離着陸する航空機の安全と飛行計画の作成に必要な風向風速・視程・天気などの要素について、飛行場ポイントの予報を発表しています。

今回は、時系列形式で発表している飛行場時系列予報について簡単に紹介します。

なお、飛行場時系列予報は Part1 と Part2 があり、Part1 は 12 時間先まで 1 時間ごとの予報、Part2 はその後 30 時間先までの 3 時間ごとの予報になります。

下の図は成田航空地方気象台発表の飛行場時系列予報 Part1 の例です。

① RJAA AERODROME SEQUENTIAL FORECAST Part1		ISSUED TIME 0505UTC 02 MAY 2025 NARITA AVIATION WEATHER SERVICE CENTER												
②		UTC	~07	~08	~09	~10	~11	~12	~13	~14	~15	~16	~17	~18
③ Wind	Cross													
	DIR/Speed(kt)	120/15	120/15	120/15	120/14	110/12	090/12	060/12	360/12	360/12	350/12	330/12	330/10	
	Gust(kt)													
Tempo	Cross													
	DIR/Speed(kt)	120/17	120/17	120/17										
	Gust(kt)	27	27	27										
④ Visibility(m)		6000	6000	6000	6000	6000	6000	6000	6000	8000	9999	9999	9999	
	Tempo	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000					
⑤ Ceiling(ft)		1200	1200	1200	1200	1200	1200	1200	1200	1200	1200	1500	3000	
	Tempo	800	800	800	500	500	500	500	500	800	800			
⑥ Weather		-SHRA	-SHRA	-SHRA	-SHRA	-SHRA	-SHRA	-SHRA	-SHRA	-SHRA				
	Tempo	SHRA	SHRA	SHRA	TSRA	TSRA	TSRA	TSRA	TSRA					
⑦	Temperature(°C)	17	16	16	16	16	16	16	16	15	15	15	15	
⑧	Pressure(hPa)	1003	1002	1002	1001	1001	1001	1001	1000	1000	1002	1002	1003	
⑨	TS probability		C			B			B			D		

⑩	Runway		Wind Speed	
	Wind			
	Crosswind Component(kt)			

⑪	TILE	Wind(kt)	Vis.(m)	Ceil.(ft)	WX	TS Prob.
		34~	~900	~100	TS	A
		25~33	1000~3100	200~900		B
		~24	3200~	1000~		C, D

① 対象となる飛行場や発表時間を表しています。

飛行場は ICAO(国際民間航空機関)の国際4文字地点略号で表されていて、成田国際空港は「RJAA」となります。

② 予報対象となる時刻です。

時刻は UTC (Universal Time Coordinated : 協定世界時) で表されています。UTC の時刻に +9 時間すると JST (Japan Standard Time : 日本標準時) です。

③ Wind : 風の予報値です。

DIR/Speed の DIR (Direction の略) は風向で、Speed は風速です。風速の単位は kt (ノット) * です。風は変動あるため予報では 10 分間の平均を使っています。

Gust は急に強くなる瞬間的な風で、対象時間の平均風速より 10kt 以上強く吹くと予想した場合に予報値が入ります。

Tempo (Temporary の略) は、対象時間内に一時的に変動することが予想される時に予報値が入ります。

これは後述の④⑤⑥の Tempo も同様です。

④ Visibility : 卓越視程 (180 度以上の範囲に共通した水平方向での見通せる距離) の予報値です。単位は m (メートル) です。「9999」は 10km 以上見通せることを表します。

⑤ Ceiling : 6 割以上をしめる雲の層の雲底の高さの予報値です。単位は ft (フィート) * です。空欄の場合は 6 割以上をしめる雲がないか雲があっても雲底が高いことを表しています。

⑥ Weather : 予想する天気 (大気現象) が特性と大気現象を組み合わせで最大 2 つまで表示されます。現象の前の「-」や「+」は降水の強度で、それぞれ「弱い」と「強い」を表し、「-」や「+」が付いていない時は並の強度となります。発表例の -SHRA は「弱いしゅう雨性の雨」、BR は「もや」、TSRA は「雷電を伴う並のしゅう雨性の雨」を表しています
特性と大気現象は以下の表のとおりです。

特性	大気現象		
	降水現象	視程障害現象	その他の現象
MI (地 (霧))	DZ (霧雨)	BR (もや)	PO (じん旋風)
BC (散在 (霧))	RA (雨)	FG (霧)	SQ (スコール)
PR (部分 (霧))	SN (雪)	FU (煙)	FC (ろうと雲 (竜巻))
DR (低い、地上2m未満)	SG (霧雪)	VA (火山灰)	SS (砂じん嵐)
BL (高い、地上2m以上)	PL (凍雨)	DU (じん)	DS (砂じん嵐)
SH (しゅう雨性)	GR (ひょう)	SA (砂、黄砂)	
TS (雷電)	GS (あられ)	HZ (煙霧)	
FZ (着氷性)			

⑦ Temperature : 地上気温 (°C、小数点以下は四捨五入) の予想値です。

⑧ Pressure : 地上気圧 (hPa、小数点以下は切り捨て) の予想値です。

⑨ TS probability : 3 時間ごとの雷の発生確度を A~D の 4 段階で表しています。

A : 雷の発生する可能性が高い (雷の発生率 おおむね 30%以上)

B : 雷の発生する可能性がやや高い (雷の発生率 おおむね 15%程度)

C : 雷の発生する可能性が低い (雷の発生率 おおむね 5%程度)

D : 雷の発生する可能性がほとんどない (雷の発生率 おおむね 1%未満)

A~D は発雷確率と予報担当者が雷を予報したかどうかによって決定されます。

⑩



⑩ 風の欄にある図の説明です。矢印の向きは風向を表し、風速が 25kt 以上になると着色されます。グレーの長方形は滑走路の向きで、右下の数値は滑走路に対する横風成分の風速値です。

⑪

TILE	Wind(kt)	Vis. (m)	Ceil. (ft)	WX	TS Prob.
	34~	~900	~100	TS	A
	25~33	1000~3100	200~900		B
	~24	3200~	1000~		C, D

⑪ それぞれの予報値に対する着色の凡例です。より注目してほしい予報値になると着色されます。

※ 飛行場予報では一般的な m (メートル) 単位ではなく、kt (ノット) や ft (フィート) を使います。1kt は約 0.5144m/s で 20kt は約 10m/s です。1ft は約 0.3048m で 5000ft は約 1500m です。



防災メモ

○熱雷に留意

熱雷は関東平野の西側の山に近い内陸部で発生することが多いですが、上空の西よりや北よりの風によって成田空港方面へ移動することがあります。また、房総半島の影響で、東京湾から吹く南西風と太平洋側からの南東風がぶつかることで、成田空港付近で積乱雲が急速に発達し雷が発生することがあります。太平洋側から湿った空気が流れ込みやすい気圧配置や、上空に寒気があるときには広い範囲で熱雷が発生する可能性が高くなります。上空の風が弱い場合は、積乱雲があまり動かず、同じ場所で短時間に激しい雨が降ることもあります。

雷や急な雨に備えるために、気象庁のホームページで「雨雲の動き」などを確認し、最新の気象情報を活用することが大切です。

前号まで掲載していました「成田空港の気候」は、成田航空地方気象台ホームページの「成田（成田国際空港）の航空気象観測月表・年表」を参照願います。

発行 成田航空地方気象台
〒282-0004
千葉県成田市古込字込前 133